

2 互 助 会

昭和53年度における互助会貸付事業の実施状況は、次のとおりである。

(1) 一般貸付

貸付区分	貸付件数	貸付金額
生活資金貸付金	317件	90,500,000円
大学入学準備金	27	6,300,000
海外研修旅費用	9	2,600,000
物資購入資金	56	6,700,000
合 計	409	106,100,000

(2) 奨学資金貸付

貸付区分	貸付件数	貸付金額
大 学	108件	12,960,000円
短 期 大 学	14	1,680,000
合 計	122	14,640,000

なお、53年度末における貸付総件数は822件、総貸付金額は261,000,000円となっている。

(3) 住宅ローン貸付

貸付区分	貸付件数	貸付金額
東邦銀行住宅ローン	18件	63,790,000円
富士銀行住宅ローン	0	0
合 計	18	63,790,000

なお、53年度末における貸付件数は、114件、貸付金額は300,290,000円となっている。

第7節 宿泊・保養施設

1 飯坂保養所

景気沈滞等の影響もあって、昭和52年度決算において、18,397千円と大幅な赤字経営となったことに鑑み、昭和53年度はこの赤字額を最少に押えるべく、経営の合理化とサービスの向上について全職員一丸の努力と相まって、組合員皆さまの暖かいご協力を頂いた結果、前年度に比して宿泊利用人員において1557人（7%）の増加、特に県内利用者において1,832人（17%）の増加をみる事ができた。

また宿泊外利用においても1,240人（8%）の増加となり、収入額合計において対前年度17,760千円（11%）の増加をもたらした。しかしながら一方支出合計額においても人件費並びに材料費の値上り、更には53年6月12日発生の宮城県沖地震による災害の復旧、消防法の一部改正による自家発電設備の設置、標示灯、誘導灯の設置等により対前年度3,998千円（2%）の支出増となり、結局収支差引463万余円の赤字決算となった。

以下計数的に示すと

(1) 利用状況

① 宿 泊

ア 年間宿泊可能人員	35,500人
イ 年間宿泊実人員	23,007人
内訳	組合員 16,603人
ウ 〃 外	6,404人
ウ 宿泊利用率	64.81%

*② 宿泊外（会議、宴会、婚礼、休憩等）

ア 年間利用可能人員	93,365人
イ 年間利用人員	16,559人
ウ 宿泊外利用率	16.18%
エ 婚礼利用組数	16組

(2) 決算状況

① 収 入	176,936,892円
内 訳	
ア 施設収入	160,225,649円
イ 商品収入	15,508,150円
ウ 利息及び配当金	1,017,532円
エ 賃貸料	126,400円
オ 雑収入	59,161円
② 支 出	181,571,614円
内 訳	
ア 人件費	73,280,698円
イ 材料費	45,568,968円
ウ 営業費	35,185,825円
小 計	154,035,491円
エ 償却費	13,239,676円
オ 支払い利息	12,994,467円
カ 調整分担金	1,301,980円
小 計	27,536,123円
③ 損 益	△ 4,634,722円

2 郡山宿泊所

共済組合福利厚生施設として、本県2つ目の施設が54年6月オープンを目途に建設が進められた。

(1) 建設経過

53年4月	郡山宿泊所（仮）開設準備室の設置 (室員4名)
〃	郡山宿泊所（仮）建設調査会の設置 (委員5名)
〃	現場説明会
5月	入札（本部）
〃	起工式
54年1月	建築工事本部中間検査
3月	建築、機械、電気設備工事中間検査

(2) 建設計画

54年4月	竣工
6月	オープン

(3) 所在地

郡山市桑野1丁目3番1外4筆

(4) 敷地面積

6,094㎡（1,843坪）